



## 平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月1日

上場会社名 大豊工業株式会社 上場取引所 東 名  
 コード番号 6470 URL http://www.taihonet.co.jp/  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉原 功一  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 延川 洋二 TEL 0565-28-2225  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	85,526	5.4	5,378	9.1	5,460	16.9	3,897	21.1
29年3月期第3四半期	81,159	2.5	4,928	5.5	4,671	5.7	3,217	15.0

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 4,633百万円 (-%) 29年3月期第3四半期 290百万円 (△81.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	134.76	134.32
29年3月期第3四半期	112.04	111.96

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	116,431	65,156	55.1	2,216.38
29年3月期	113,586	61,790	53.7	2,108.26

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 64,176百万円 29年3月期 60,957百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	19.00	—	24.00	43.00
30年3月期	—	22.00	—		
30年3月期(予想)				23.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	114,000	4.6	6,600	3.8	6,500	3.8	4,300	△3.5	148.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	29,111,457株	29年3月期	29,069,457株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	155,886株	29年3月期	155,695株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	28,925,575株	29年3月期3Q	28,721,520株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	P3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	P5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	P7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P8
(継続企業の前提に関する注記) .....	P8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P8
(セグメント情報等) .....	P8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間の業績につきましては、売上高は軸受製品およびシステム製品の販売拡大により85,526百万円となり、前年同四半期に比べ4,367百万円の増収(5.4%増)となりました。営業利益は5,378百万円となり、前年同四半期に比べ450百万円の増益(9.1%増)となりました。経常利益は5,460百万円となり、前年同四半期に比べ788百万円の増益(16.9%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は3,897百万円となり、前年同四半期に比べ680百万円の増益(21.1%増)となりました。

所在地別売上高は、次のとおりであります。なお、所在地別売上高は連結消去前売上高であります。

## ①日本

軸受製品の販売拡大により、79,311百万円となり、前年同四半期に比べ2,749百万円の増収(3.6%増)となりました。

## ②北米

乗用車生産台数の伸び鈍化により、5,972百万円となり、前年同四半期に比べ76百万円の減収(1.3%減)となりました。

## ③欧州

可変動弁部品の増加により、3,108百万円となり、前年同四半期に比べ431百万円の増収(16.1%増)となりました。

## ④中国

トラック市場回復によるディーゼルエンジン向けの軸受製品増などにより、6,802百万円となり、前年同四半期に比べ1,694百万円の増収(33.2%増)となりました。

## ⑤アジア

パキュームポンプの増加により、7,577百万円となり、前年同四半期に比べ751百万円の増収(11.0%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①自動車部品関連事業

自動車部品関連事業は、売上高が70,824百万円となり、前年同四半期に比べ4,110百万円の増収(6.2%増)となりました。

## ②自動車製造用設備関連事業

自動車製造用設備関連事業は、売上高が14,541百万円となり、前年同四半期に比べ266百万円の増収(1.9%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、有形固定資産の増加やたな卸資産の増加により前連結会計年度末に比べ2,844百万円増加し116,431百万円となりました。負債は前連結会計年度末に比べ520百万円減少し51,275百万円となりました。純資産は主に利益剰余金の増加により前連結会計年度末に比べ3,365百万円増加し、65,156百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績を踏まえ、連結売上高 1,140億円、連結営業利益 66億円、連結経常利益 65億円、連結親会社株主に帰属する当期純利益 43億円にそれぞれ修正しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,194	19,410
受取手形及び売掛金	14,696	18,465
電子記録債権	8,045	4,823
商品及び製品	3,163	3,332
仕掛品	3,041	3,219
原材料及び貯蔵品	4,796	5,214
繰延税金資産	1,441	1,023
その他	2,286	2,743
貸倒引当金	△16	△16
流動資産合計	57,649	58,215
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	30,675	32,260
減価償却累計額	△18,834	△19,558
建物及び構築物(純額)	11,841	12,702
機械装置及び運搬具	87,627	89,826
減価償却累計額	△69,329	△71,469
機械装置及び運搬具(純額)	18,297	18,357
工具、器具及び備品	18,434	18,849
減価償却累計額	△16,938	△17,456
工具、器具及び備品(純額)	1,496	1,393
土地	13,328	13,395
リース資産	304	277
減価償却累計額	△196	△194
リース資産(純額)	108	83
建設仮勘定	4,340	5,227
有形固定資産合計	49,411	51,159
無形固定資産		
リース資産	3	0
その他	1,183	1,301
無形固定資産合計	1,187	1,301
投資その他の資産		
投資有価証券	2,871	3,392
繰延税金資産	1,561	1,422
退職給付に係る資産	305	356
その他	641	625
貸倒引当金	△41	△41
投資その他の資産合計	5,338	5,755
固定資産合計	55,937	58,215
資産合計	113,586	116,431

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,074	7,958
電子記録債務	7,122	7,482
短期借入金	251	254
1年内返済予定の長期借入金	4,327	5,015
リース債務	46	34
未払費用	5,507	4,815
未払法人税等	845	231
繰延税金負債	1	—
役員賞与引当金	188	164
その他	1,865	2,306
流動負債合計	28,230	28,263
固定負債		
長期借入金	20,548	19,977
リース債務	69	51
繰延税金負債	497	550
退職給付に係る負債	1,791	1,839
役員退職慰労引当金	188	234
資産除去債務	124	59
その他	346	298
固定負債合計	23,565	23,011
負債合計	51,796	51,275
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,636	6,670
資本剰余金	10,104	10,139
利益剰余金	43,497	46,057
自己株式	△193	△193
株主資本合計	60,045	62,673
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,136	1,500
為替換算調整勘定	373	593
退職給付に係る調整累計額	△597	△591
その他の包括利益累計額合計	912	1,502
新株予約権	118	119
非支配株主持分	714	860
純資産合計	61,790	65,156
負債純資産合計	113,586	116,431

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	81,159	85,526
売上原価	66,044	69,028
売上総利益	15,114	16,498
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	762	795
役員報酬	262	279
従業員給料	2,189	2,351
賞与	733	801
退職給付費用	115	89
法定福利費	462	522
福利厚生費	393	414
役員退職慰労引当金繰入額	36	48
役員賞与引当金繰入額	141	162
賃借料	153	151
旅費及び交通費	214	216
減価償却費	303	328
研究開発費	2,638	3,006
その他	1,778	1,951
販売費及び一般管理費合計	10,185	11,119
営業利益	4,928	5,378
営業外収益		
受取利息	33	30
受取配当金	69	73
為替差益	—	70
その他	94	106
営業外収益合計	197	281
営業外費用		
支払利息	62	101
固定資産除却損	35	18
為替差損	280	—
持分法による投資損失	18	1
その他	57	77
営業外費用合計	454	199
経常利益	4,671	5,460

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
特別利益		
新株予約権戻入益	6	31
固定資産売却益	1	12
投資有価証券売却益	7	17
特別利益合計	14	61
特別損失		
固定資産除却損	5	2
固定資産売却損	4	13
その他の投資評価損	—	6
貸倒引当金繰入額	4	—
資産除去費用	0	—
品質補償損失	—	59
その他	0	—
特別損失合計	14	81
税金等調整前四半期純利益	4,671	5,440
法人税、住民税及び事業税	963	1,000
法人税等調整額	418	425
法人税等合計	1,382	1,425
四半期純利益	3,289	4,015
非支配株主に帰属する四半期純利益	71	117
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,217	3,897



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	3,289	4,015
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	231	364
為替換算調整勘定	△3,233	239
退職給付に係る調整額	15	11
持分法適用会社に対する持分相当額	△12	3
その他の包括利益合計	△2,998	618
四半期包括利益	290	4,633
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	315	4,488
非支配株主に係る四半期包括利益	△24	145

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	66,713	14,274	80,987	171	81,159	—	81,159
セグメント間の内部売 上高又は振替高	0	737	738	973	1,711	△1,711	—
計	66,713	15,012	81,725	1,144	82,870	△1,711	81,159
セグメント利益	7,681	1,485	9,166	90	9,256	△4,328	4,928

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。

2 セグメント利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額△4,328百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	70,824	14,541	85,365	161	85,526	-	85,526
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	542	542	1,002	1,545	△1,545	-
計	70,824	15,083	85,908	1,164	87,072	△1,545	85,526
セグメント利益	7,671	2,249	9,920	97	10,018	△4,639	5,378

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。

2 セグメント利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額△4,639百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。